

## 平成20年度第1回宇都宮市視聴覚ライブラリー運営委員会 議事録

- 1 日 時 平成20年8月8日（金） 午後2時から午後4時
- 2 場 所 宇都宮市立東図書館 2階 集会室
- 3 出席者  
〔委 員〕 國吉真理子委員，石野玲子委員，増田宗夫委員，手塚好子委員，山口康夫委員， 山口京子委員，小林充佳委員，石川賢委員  
(欠席 大金武夫委員，小谷和弘委員)  
  
〔事務局〕 横倉視聴覚ライブラリー所長，荒井視聴覚ライブラリー副所長  
ほか職員2名
- 4 公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 なし
- 6 議 事  
(1) 報告事項  
ア 平成19年度視聴覚ライブラリー利用状況及び事業実績について  
イ 平成20年度視聴覚ライブラリー運営目標について  
ウ 平成20年度視聴覚ライブラリー事業計画について  
エ 平成20年度視聴覚ライブラリー予算  
オ 平成19年度視聴覚ライブラリー決算  
(2) 委員提案事項  
(3) その他
- 7 発言の要旨

委員長：それでは，(1) 報告事項の「ア 平成19年度視聴覚ライブラリー利用状況及び事業実績」について，事務局より報告をお願いします。

《事務局より，資料に基づき一括して報告》

委員長：ただいまの「利用状況」と「事業実績」について，ご質問等はありませんか。

石川委員：生涯学習分野で，かなりの16ミリ映画・16ミリ映写機の利用が見られますが，これもうつのみや映写ボランティアの会の努力があったればこそ，と思います。ところで，16ミリ映写機は現在販売されているのですか。

事務局：16ミリ映写機の販売は終了しております。

石川委員：製造が打ち切りになって久しいと思いますが，どうやって調達しているのですか。破損等が激しく維持が大変ではないですか。

事務局：宇都宮には、優秀な技術をもった会社がありますので、そこで、修理を依頼して使用しております。修理に限らず、フィルムの逆転を防止する機能を付加するなど、フィルムを破損させないように改良も行うほどでございます。

平成 18 年度の視聴覚教育総合全国大会で、このことを発表いたしましたところ、他県の視聴覚ライブラリーから多数の問い合わせがありました。

石川委員：全国的に見ても利用が高い機材を、保存状態よく管理していただければと思います。

委員長：他に何か質問はありませんか。後になって気付いた事がありましたら、またご質問いただきたいと思います。

では、次に移ります。「イ 平成 20 年度視聴覚ライブラリー運営目標について」と「ウ 平成 20 年度視聴覚ライブラリー事業計画について」、「エ 平成 20 年度視聴覚ライブラリー予算」、そして「オ 平成 19 年度視聴覚ライブラリー決算について」は関連があるので、事務局から一括してご説明いただきます。

《事務局より、資料に基づき一括して説明》

委員長：事務局からの説明について意見、質問等をお願いします。

増田委員：歳入と歳出の額の確認をしたいのですが。歳入は純然たる視聴覚ライブラリーとしての収入ですか。

事務局：(歳入と歳出金額の額の説明をする。) 歳入については、視聴覚ライブラリーのスタジオ及びパソコン室の使用料のみです。

増田委員：運営目標の中で、市の財産として地域映像を収集・保存し、次世代に継承していくと言う視点から、8 ミリフィルムに記録された映像を集めていこうとしているわけですが、学校については、8 ミリ映写機が使用できないということで、8 ミリフィルムがかなり処分されている状況です。早急に事業の周知を図らないとすべて廃棄されてしまう危険があります。学校の掲示板を利用して事業の PR をしていただきたいと思います。

事務局：学校に関しましては、校長会の会議などを通じて、事業の周知に努めたいと考えております。市民に対しては、新聞・テレビなどのパブリシティーを大いに利用していきたいと思っております。新聞等に掲載されますと反響が多いもので、かなり貴重な映像が寄せられております。

小林委員：窓口における「貸し出し時の機材操作研修」は、今後もぜひ積極的に行って欲しいと思っております。先日機材を借りた際、自分ではわかっているつもりで借りていったら、一時間も動かなかったということもありましたので。

事務局：借りる際に、操作の不安はありませんかとの「声かけ」を常に行っていきたいと思っております。これは、利用者の皆様が不安なく使用できることのみならず、故

障なく使っていただくためにも、とても重要なことと考えております。

委員長：他に意見等がないようでしたら「(2)の委員提案事項」に移ります。視聴覚ライブラリーの運営等についてご意見、ご提案があればお願いします。

例えば、ライブラリーで制作している教材ビデオは、学校の現場としては、ビデオのままでいいのか、それともDVDにして配布したほうがいいのか、また内容はこうしたほうがいいのか、意見がありましたらお願いします。

増田委員：自作教材は現在87本制作されているそうで、大変貴重な教材です。ビデオと共にDVD版もあると、現場としては使いやすいと思います。

事務局：学校のDVD再生機の設置状況はいかがでしょうか。

増田委員：一部DVDの再生機はあるが、まだビデオデッキのほうが主流です。今後は、地上デジタルにも対応できる機材を整備していかなければなりません。

事務局：学校の再生機の普及状況にあわせて、ビデオかDVDかの判断をさせていただきたいと思います。

小林委員：8ミリフィルムに関しては、視聴覚ライブラリーにも8ミリフィルム映写機が数台ありますので、どんどん各施設にPRしていただきたいと思います。

石川委員：87本の自作教材は、ホームページ上にはどのように掲載されていますか。

事務局：自作教材につきましては、自主教材専用ページにタイトル・時間・内容等、年度順に一覧で掲載しております。また、利用者の利便を図るため、各タイトルには10秒から30秒程度のサンプル映像がクリックひとつでご覧いただけるようにしております。教材全部を見られるようにするのが一番なのですが、インターネットにおける送信という場合、新たに著作権上の問題が働いてきますので慎重に行っています。

石川委員：素晴らしい試みだと思います。ただ、将来においてはパスワードを掛けるなどの工夫をして、ネットワークで完結できるような体制を作ってください、利用者の利便を図ってほしいと思います。

事務局：ヤフーやグーグルといった検索エンジン上で、「視聴覚ライブラリー」のキーワードで検索しますと、宇都宮市立視聴覚ライブラリーのホームページは、検索順のトップに表示されます。これは、ホームページの完成度、更新頻度、アクセス数など、総合的に評価されていることだと考えております。

山口康夫委員：視聴覚ライブラリーが所有している教材は、全国的に見てどのくらいの位置にあるのですか。

事務局：まず、ビデオテープやビデオディスクの所蔵数についてですが、図書館と併設になっているライブラリーは、図書館の所蔵数とライブラリーの所蔵数を合わせているので、単純に比較はできません。16ミリフィルムについては、全国視聴覚ライブラリー一覧を見ると、宇都宮市は特に多い方ではなく、平均的と言

えます。ただ、宇都宮市は所蔵数よりも貸し出し本数の方が多状態です。これは、全国の視聴覚ライブラリーで 10 施設ほどしかなく、視聴覚教育総合全国大会においても評価されたことです。

山口京子委員：保育園でもデジタル写真をどんどん撮っているのですが、サーバーに負荷が掛かったり、どこにあるのかわからなくなったりと大変です。データの保存・整理などの講座を開いてもらいたいと思います。また、学校など他の施設ではどうしているのでしょうか。

事務局：デジタルカメラ活用講座などは、今後実施できるよう考えて行きたいと思います。保存・整理については、どの施設も課題として持っているようなので、視聴覚ライブラリーの技術支援で解決できるよう、お手伝いをして行きたいと考えております。

山口京子委員：ビデオテープなどの保存は、10年～20年でだめになると聞いていますが。

事務局：確かに 10 年程度でだめになる例はあります。特にビデオテープの場合、カビがついて再生できない場合が多いようです。早めにDVD等のデジタルデータに変換したほうが良いと思います。ライブラリーにはそのための機材がありますのでご活用ください。

山口康夫委員：ビデオテープのまま保存するのであれば、衣装ケースに乾燥剤を入れて保存して置くといいようです。ところで、ビデオを再生しようと思って家電を取り扱うお店に行っても、現在はビデオテープの再生機がない状況です。

増田委員：VHSテープやベータなどのテープはカビなどで、再生できなくなってしまう危惧があります。かえって8ミリフィルムなどの古いメディアのほうが長く保存できるようです。いずれにしてもカビなどを防いで、貴重な映像は保存していかねばなりません。

事務局：視聴覚ライブラリーには、あらゆるメディアを再生し、デジタルに保存できる体制をとっているのです、各方面に周知して行きたいと思います。

委員長：他にないようでしたら、「(3) その他」で、事務局から何かありますか。

事務局：次回の運営委員会の開催日程について、来年2月に第2回目を考えています。具体的な日程については委員長と協議して、改めて皆様にご通知を差し上げたいと考えていますが、いかがでしょうか。

委員長：次回会議の日程について、そのような取扱いでよろしいですか。

各委員：(「結構です。」との声あり)

委員長：次回の会議日程については、事務局と調整して、後日、委員の皆様にお知らせします。他になければ、これをもって本日の運営委員会の審議を終了し、閉会とします。委員の皆様のご協力を感謝いたします。